

趣味の達人
私のイッピン
No.25

野田地区今泉
およ かわ のぶ こ
及川 信子 さん (82歳)

各地巡りが待ち遠しい
“ウォーキング”



20年前に地元のウォーキングサークルに入会してからウォーキングを楽しんでいます。月例行事にはほとんど参加し、特に県外へ出かけて花や観光地を巡るのが大好きです。友だちと一緒に見たことのない場所へ行けるし、軽登山もできるので、毎日が待ち遠しいです。健康のため、これからも歩きます。



吉田地区八辺
河澄 勇 磨 さん (12歳)

はつらつ
No.126

英語は友達。楽しく勉強しよう!

小学校5年生のときから英語検定(英検)を受け始め、6年生だった今年2月に高校卒業レベルの問題が出題される2級に合格することができました。

両親が英語を使う仕事をしているので、普段から英語に触れ合う機会が多かったのですが、勉強を本格的に始めたのは英検を受け始めてからです。今は簡単な英会話ができるようになりました。英検に向けた勉強は1日1~2時間程度で、問題集を解いたり、愛用の辞書を読んだりしています。特に、文法や文構造を覚えるのが面白くて、次は準1級合格が目標です。

海外旅行や中学校で、外国の人やALT(外国語指導助手)に対して、自分の話した言葉がちゃんと通じているとわかったとき「やった!」と英語力を実感しています。英語も日本語も同じ語学。普段から触れて(聞いて)いれば同じようにしゃべれるようになります。英語をもっと身近に感じ、みんなも“Be good friends with English!(英語と友達になってね!)”。



いっぱい食べて毎日元気!!

入戸野 千桜 ちゃん 1歳
平成28年4月10日生まれ(中台)

アイドル登場
No.229

アイドル募集中! お子さんの写真に、氏名・生年月日・両親氏名・住所・電話番号・コメントを添え、郵送、持参またはメールでご応募ください。

みんなみて!みて!! アートギャラリー



折り紙を使って、こいのぼりを作ったよ。天気の良い日に空で泳いでいるんだ。私は、大きなこいのぼりがお気に入り。

吉田保育所
飯島 みさ希 ちゃん



伝言板に大好きなキャラクターをデザイン。ホワイトボード部分を工具箱に見立てました。ハートのピン刺しがポイントです。

平和小6年
遠藤 綾乃 さん



野手浜の貝殻や流木を使って、海を感じるオブジェを作製。形の異なる小さな貝殻を縦に装飾していく作業が大変でした。

野栄中2年
伊東 郁野 さん



クラブ・サークル紹介

僕たち「かねまさあ〜ず」は市内を拠点とした軟式野球チームです。中心メンバーは八日市場一中の野球部と一緒に汗を流した同級生たちで、卒業後も親交が続き、10年前にチームを設立。みんなが先輩、後輩関係なく、何でも言い合える間柄です。

モットーは中国の詩人・陸象山の「獅子象を擒うるに其の力を全うし、兎を擒うるにも其の力を全うする」の“ライオン主義”に倣い、相手を選ばず、常に全力で挑むこと。多くの実績があり、昨年の市民野球大会も優勝し、香取市開催の水郷大会では本市代表として23年ぶりの栄冠に輝きました。今年も連覇を目指して全力プレーします。（監督・菅谷）



同チーム提供



Profile プロフィール

- ①設立 平成19年
- ②年齢層 20歳代
- ③活動日時・場所 大会などに合わせて随時
- ④問い合わせ 監督・菅谷裕也 ☎080-1056-2700 「対戦相手を随時募集中です」

全国の活動団体を代表して種を寄贈する
上代さん(左)



ガールスカウト千葉県第98団提供

全国大会にプレゼンターとして参加

ヒマワリを通じて福島県の復興を目指す「福島ひまわり里親プロジェクト」に、市内の事業所や団体などが「里親」として協力し昨年収穫されたヒマワリの種約30kgが送られました。

福島市で2月19日に開催された「ひまわり甲子園2017全国大会」では、本市での活動の主体となっている「がんばれ福島そうさ応援団」から、ガールスカウト千葉県第98団所属の上代果穂さんが寄贈式のプレゼンターとして登壇。全国の里親を代表して、地元代表の児童に「希望の種」を手渡ししました。



福島に「希望の種」を届ける

飼料用米多収コンテスト

関東農政局長賞に實川さん



飼料用米の生産技術の向上や収量などを競う「飼料用米多収日本一」(一般社団法人日本飼料用米振興協会、農林水産省主催)で、榎海地区春海の實川正雄さん(写真)が関東農政局長賞を受賞しました。

このコンテストは、飼料用米生産農家の技術水準の向上を推進するため、平成28年度に始まったものです。實川さんは、長男・雅千さんとともに稲作経営に取り組み、経営面積の約半分2・6haに飼料用米を作付け。「比較的容易に目標が達成できる専用品種を使っている」と話し、地域の平均単収の1・3倍に当たる751kg(10a当たり)の収量を得意としています。